



市政だより

げろ

GERO
CITY
INFORMATION



ひな様見しとくれ～

2月10日から小坂町湯屋の小坂郷土館で、寄贈された土びななどが展示されています（4月3日まで）。同15日には湯屋保育園の園児たちが同館を訪れ、ずらりと並んだ約150体のおひな様を見比べました。

CONTENTS

- 特集 地産地消……………2～5
- 市政ニュース……………6～9
- ほっとピックス……………10～11
- 図書だより・こちら119番…12
- この人・五の池小屋だより…13
- 暮らしの情報あれこれ……………14～17
- こんにちは市長です……………18
- 人の動き……………19
- わたしたちのまちづくり……………20



地^ち産^{さん} 地^ち消^{しょう}

地域から学校給食へ 直売所が橋渡し

食に対する安全や安心を求める志向が強まるなか、下呂温泉を中心とする観光産業と地元の農畜水産物を結びつけ、市内で消費拡大を図っていく、地産地消の取組みに期待が寄せられています。

その一つとして、学校給食に地元食材を使用する取組みが始まっています。学校給食に使われる地元食材の流れから、下呂市の地産地消の取り組みを紹介します。

観光関係者と生産者で
方向性を模索中



市では、「地産地消」を重要施策の一つとし、これを着実に推進するため、生産者と消費者をはじめ、飲食店、旅館などの関係者による「下呂市地産地消推進協議会」を平成17年11月に設立しました。

また、農務課に地産地消を担当する特命参事と特産振興専門員を配置して、特産品の研究や地元産品を材料にした料理コンテストや、学校給食

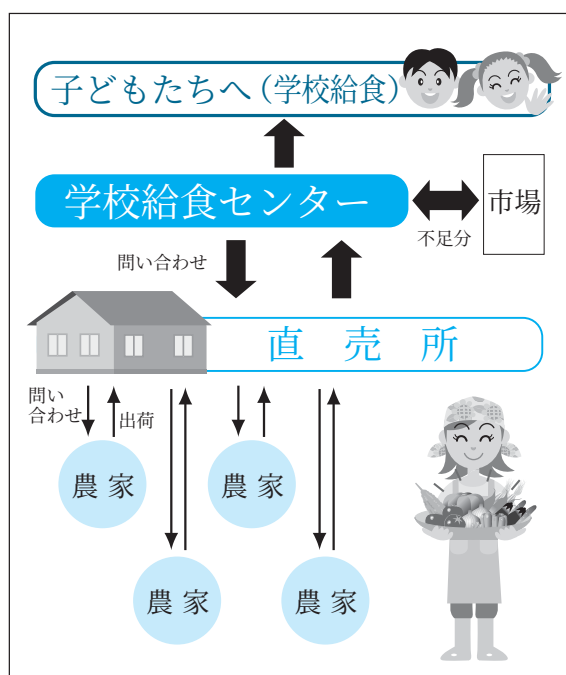
活用へ向けての調理実習などを精力的に開催しています。

昨年11月には、下呂温泉の旅館、食品加工業の代表者と直売所などの生産者が集まり、市内でできる農産物を見ながら、意見交換。関係者の皆さんが、何とか地産地消を産業活性化に結びつけたいと努めています。

その中から、農産物直売所に集められた農作物を学校給食センターに納入するスタイルが今、確立されようとしています。



中原小学校の給食の様子



地域資源を生かす
できることから



市内で採れた農作物は、各地域の農産物直売所を中継基地に、地元の消費者や観光客、学校給食の食材として販売する取り組みが行われています。（左図参照）

直売所を利用する方々は、家庭菜園からもう少し大きな規模で栽培する兼業農家の皆さんで、さまざまな農産物が出荷されています。

取り扱っている直売所は、小坂地域は「道の駅」はなもも、萩原地域は「どらく」、南飛騨ヘルスファーム、馬瀬

地域は「道の駅美輝の里さんまぜ工房」、下呂地域は※「JAひだ南益田農産物直売所」、金山地域は「道の駅かれん朝取横丁」です。直売所では、生産者名、収穫時期などが明記されたシールが商品に張られ、販売されます。

一生産者の出荷量がわずかでも、多くの生産者からの食材が集まることで、売り場を充実させ、学校給食にも対応できるのです。※JAひだ南益田農産物直売所では学校給食へ出荷していません。次ページでは、萩原の直売所「どらく」と下呂学校給食センターを例に、給食への地産地消の展開を紹介します。



農産物 直売所

どれも鮮度がよいから迷わず選べます。「どらく」常連客の弁。

冬なのに色とりどりの食材が並ぶ道の駅「かれん朝取横丁」

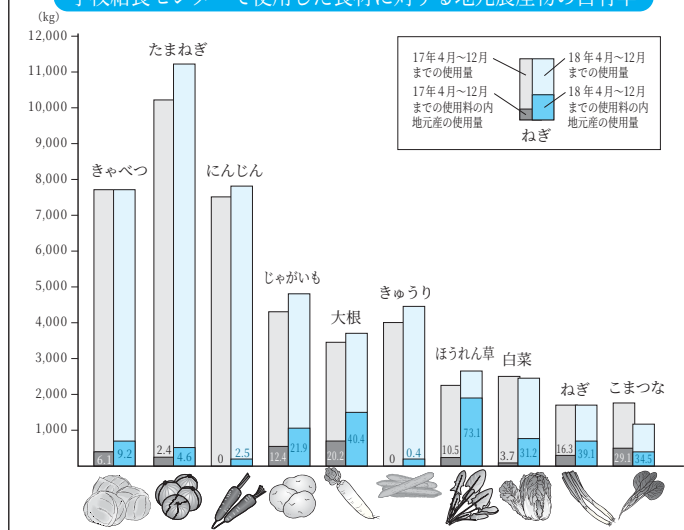


直売所「どらく」に出荷される採れたての作物 写真は長ネギ

子どもたちに給食が届くまでの流れ

学校給食に託す 子どもたちへのメッセージ

学校給食センターで使った食材に対する地元農産物の占有率



右の表は、市内の学校給食で使われた平成17年度、平成18年度(ともに4～12月)の地元食材(野菜)の占める割合を表したグラフです。

まだまだ、地元食材を扱う余地が残されています。各食材の安定した供給が望まれます。

また、同所はメンバーが作る農作物だけでなく、希望者

販売しています。メンバは、地域の休耕田の解消と健康増進を目的に農作物を作っています。

萩原町古関の国道257号沿いに平成15年にオープンしたのが、農産物直売所「どらく」です。

直売所を中継基地に



農産物直売所「どらく」代表 中田 明久さん

給食センターへの納品表を見ながら、安定した供給を考える中田さん。昨年末には、地域に伝わる野菜の保存方法を会員に伝え、冬場でも鮮度の高い野菜が「どらく」に並べられています。

また、同所はメンバーが作る農作物だけでなく、希望者

販売しています。メンバは、地域の休耕田の解消と健康増進を目的に農作物を作っています。

萩原町古関の国道257号沿いに平成15年にオープンしたのが、農産物直売所「どらく」です。

の農作物も販売しています。

会員は150人で、これらの皆さんが作る作物が学校給食に納入されています。

まさに、家庭菜園の集合体

が、学校給食を支えようとしています。

学 校



中原小の給食時間。
阪本栄養士の話
を聞きながらの食事。
「筑前煮の中から
金山の大根だよ」
の一コマ

学校給食センター



右：ネギを下呂学校給食センター
へ届けるどらくの中田さん。
左：金山産の大根を調理する下呂
学校給食センターの調理員。

学校給食への地元食材の導入は、平成13年ごろから少しずつ始まり、市の地産地消の取り組みと県の後押しから、ここ数年、地元食材の使用が積極的に行なわれるようになりました。

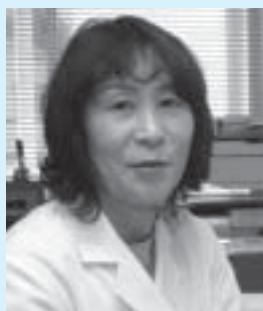
下呂地域の5保育園、6小学校の給食を作る下呂学校給食センターの栄養士阪本恵子さんは、「生産者の顔が見え、何より『新鮮』なのが地元食材の魅力」と話します。

現在の子どもたちに、肥満、生活習慣病が見られることから、国や県をはじめ下呂市では、子どもたちに「食」に対する正しい知識と食の選択力を養い、健全な食習慣を身に付けさせる「食育」に力を入れています。

「保育園から中学までのこのころは、子どもたちの味覚が発達する大切な時期です。地元で育った新鮮な食材を使い、ホンモノがわかる子になってほしい」。それは、生涯にわたり健康であってほしいとの願いが込められています。

また、「田畑がいっぱいの下呂市でも、作物がどうやって育ち、

食育の心は「地産地消」



下呂学校給食センター
阪本 恵子 栄養士

収穫されるのか。それを知る子どもたちは多くはありません。ただ何となく食べるのではなく、地元で作られる作物を知って、感謝の気持ちや食べ物に関心を持つことが食べる意欲にもつながる」と阪本さんは話します。

学校では、給食時間などを使って、生産者の方々に農作物を作る苦労話などを子どもたちにしてもらったり、栄養士が学校へ出向き、バランスのよい食事のあり方や三度の食事の大切さなどを子どもたちに知らせています。



大山さん(野尻)からホウレンソウの話聞く児童

供給体制の充実を



下呂市の地産地消の取り組みを学校給食から紹介しました。この取り組みは市内すべての学校給食センターで行われています。また、今回取り上げた食材のほかにも、フルーッとマト、飛騨牛、飛騨、美濃けんとうん(豚)、などが使用されています。また、地元で対応しきれない部分の材料調達や価格の設定に対し、市内市場などの協力をいいただき、現在の地産地消の取り組みが成り立っています。

地産地消担当の今井一志参事は「地産地消が継続していくために、ホンモノのわかる消費者を育てなければなりません。子どもの時から、ホンモノを食べ、作物を育てる喜びを知ることが大切です。下呂温泉で地産地消を確立するには、課題が多く、地産地消推進協議会などで課題を一つひとつ解決していかねばなりません」と話しています。

学校給食への地産地消の取り組みは、始まったばかりで、食材が不足しています。皆様のご協力をお願いします。

市政 ニュース

まちづくり条例の 制定に向け第一歩

1月30日、ふれあいセンターで「第1回まちづくり市民会議」を開きました。写真。市民の権利と責務や行政の役割を明確化し、住民参加のまちづくりを実現するために、市は「まちづくり条例」を平成19年度中に制定することを目指しています。

会議は、まちづくりに関して市民の立場からの研究や提案をし、条例に反映させていくのがねらい。NPO法人や



ボランティア団体の代表者など、公募に応じた38人の市民で構成されています。

同会議からの提案を受け、学識経験者や公共的団体の役員等で構成するまちづくり条例策定委員会が、条例案として取りまとめます。

会は月1回程度の開催を予定。委員は随時募集するため、次回会議から参加することも可能です。問い合わせは担当（☎24・2222・内線253）まで。

【企画部・総合政策課】

短信

◆飛騨神岡高校1年の栃本涼香さん（小川）が、富山県で開催された第56回全国高校スキー大会（2/2～6）の女子回転、同大回転に出場しました。

◆平成17年に実施された国勢調査の確定値が、総務省統計局から発表されました。平成17年10月1日現在の下呂市の総人口は38,494人（男18,352人、女20,142人）で、世帯数は12,797世帯となっています。

◆日本消防協会定例表彰（2月9日・東京都港区）
精績章一大森章弘（小坂）、今井学（同）、野村重隆（馬瀬）、進藤達之（下呂）、中島康治（金山）、辻正則（萩原）▽勤続章一小島豊（萩原）※カッコ内は方面隊名

海外姉妹都市へ市内中学生を派遣

姉妹都市提携を結ぶ米国アラスカ州ケチカン市、同フロリダ州ペンサコーラ市への、市内中学生からなる派遣団員がそれぞれ決定しました。

ケチカン市へは3月15日から29日、ペンサコーラ市へは3月27日から4月5日の日程で、次の皆さんを団員として派遣します（敬称略）。

ケチカン市 金山中・河尻春奈、山内皓貴、池戸彩乃、中島祐司、矢嶋美和子、星屋美佳、上野佑也、河尻街、加藤仁、マルケス・ケリ、澤田和磨、安江香保、高木麻世、亀山愛▽下呂中・今井亮汰、熊崎遼、今井さき、細江尚弘、細江美虹、斎藤大貴▽引率・三上巧（団長・金山中教諭）、池戸美紀（教育委員会社会教育課）、伊藤実千代（公

募引率者）、ギャビン・ピアシー（ALT）

ペンサコーラ市 下呂中・伊藤正晴、今井雅俊、垣内麻友子、小林遼、齋藤文孝、鈴木佑理、武川哲也、長尾祐太、布目孝子、松田和也、松田大哉▽萩原南中・今井智



ケチカン市への派遣団員



ペンサコーラ市への派遣団員

貴、岡崎果歩、奥田晋也、桂川拓也、桂川菜己、加藤真奈、熊崎真衣子、熊崎理仁、小林礼佳、向井順▽萩原北中・青木俊貴、今井志保、船坂巳一郎、前川僚汰、水野初帆▽引率・川原毅（団長・教育委員会スポーツ課）、古田直之（下呂中教諭）、中川ひとみ（教育委員会社会教育課）、アンソニー・ビオンドリロ（国際交流員）

【教育委員会・社会教育課】

濃飛横断自動車道の 早期完成を県に要望

濃飛横断自動車道事業促進
期成同盟会（会長・山田良司



県の担当者に要望の内容を説明する山田市長

下呂市長）は2月6日、「濃飛横断自動車道」の推進を求めて、県に要望書を提出しました。

要望は、山田市長のほか郡上市長や駒田誠県議ら6人が県庁を訪ね、棚瀬県土整備部長に、平成24年の岐阜国体前の金山下呂道路の完成や、下呂市・郡上市間の整備区間の指定、下呂市・中津川市間の調査区間の早期指定を要望しました。

る予定です。その後の整備が郡上市か中津川市かは十分検討しなければならぬ」と話しました。【建設部・建設課】

益田清風高下呂校舎
閉校後の利用も

2月9日には、山田市長が県庁で古田県知事と面談し、今年度で閉校となる県立益田清風高等学校下呂校舎（旧益田南高校）の閉校後の利用についての要望を行いました。

市では、将来的には校地全域の借用利用も視野に入れながら、当面は同校の体育施設を市民の「生涯スポーツ」推進の場として借り受けたいと、体育施設の無償貸付、屋外便所や電気設備などの付属施設の貸付について要望しました。【企画部・総合政策課】

地球温暖化が及ぼす 影響を知る

シンポジウム開催

1月26日、萩原町羽根の県下呂総合庁舎で「地球温暖化防止シンポジウム」を、県地球温暖化防止活動推進センターの主催、市の共催により



開催しました。

気象予報士の杉山範子さんが異常気象と地球温暖化が及ぼす影響などについて説明し、写真。続いてNPO法人「馬瀬川プロジェクト」など3団体が、実践している温暖化対策を発表しました。

【水道環境部・環境課】

男女共同参画 推進懇話会 9人に委嘱状

1月19日に星雲会館で市男女共同参画推進懇話会を開催し、委員の委嘱などを行いました。

会では、平成17年度に市が策定した「市男女共同参画プ

ラン」に基づいて、市の男女共同参画に関する施策の評価を行います。

委嘱された委員は次の皆さんです（〇は新任・任期2年・敬称略）。

青木幸美、吾郷孝枝、〇井上和美、各務敏文、〇小林亜由美、田口則夫、〇中谷敬子（会長）、〇細江美恵子、細江隆正

【企画部・総合政策課】



宝くじは身近なところで役立っています



（財）自治総合センターは、自治会が取り組むさまざまな活動に対して宝くじの収益金を還元するため、宝くじコミュニティ助成を行っています。

平成18年12月号掲載のもののほか、平成18年度は次の事業で助成を受けました（金額はいずれも助成額）。

◎中原区（イベントテント購入事業）130万円
〓写真上
◎宮地区（除雪機購入事業）1台120万円
◎小川区（ゲートボール場新設事業）250万円
◎山之口区・尾崎1・2区（除雪機購入事業）3台180万円〓写真下

【企画部・総合政策課】

写真コンテストに 全国から294点

グランプリに金山の小林さん



写真上=グランプリに輝いた小林さんの作品
写真下=準グランプリの米田さんの作品

「下呂の四季」をテーマにした「第2回下呂市写真コンテスト」の審査会を、2月8日、ふれあいセンターで行いました。

同コンテストは市と下呂市

金山町観光協会、朝日新聞社・全日本写真連盟中部本部の主催で毎年開催しています。審査会では全国から寄せられた294点の作品を、山田市長や全日本写真連盟のメンバーが審査しました。

審査の結果、グランプリには金山町金山の小林千秋さんの作品「飛騨川の岩つつし」が、準グランプリには愛知県清須市の米田悟さんの作品「神輿（みこし）舞う」が選ばれました。

コンテストの入賞作品は市のホームページで紹介しています。【観光商工部・観光課】



カイチュウ博士から学ぶ「食育」

子育て講演会

2月10日、星雲会館で「ゼロ歳からの免疫学」子どもを強くする生活習慣」と題した

講演会を開催しました。

講師は《カイチュウ博士》として著名な東京医科歯科大学名誉教授の藤田紘一郎さん。写真。約120人が詰め掛けた会場では、寄生虫の専門家である講師からの免疫やアレルギーについての話に、熱心にメモを取る参加者が多く見られました。

【教育委員会・社会教育課】

市消防本部では、平成18年中の火災発生件数や損害額、救急や救助の出勤状況などをまとめた「平成18年消防統計」をまとめました。

火災件数は18件（建物8、林野0、車両3、その他7）で、前年比4件の増加となりました。また、死者は2名で（共にその他火災）、負傷者が1名（住宅火災）発生しています。地域別では、下呂7、萩原5、小坂1、金山4、馬瀬1でした。また、救急出勤件数は

火災は前年比4増 平成18年市消防統計

1375件で、平成13年以来5年ぶりの減（前年比22件の減）となり、搬送人員も、1361人で前年比7人の減となりました。

救助出勤件数は21件で、前年比24件の減。救助活動件数は13件（交通事故9、水難事故2、機械事故1、建物事故0、その他1）で前年比18件の減となりました。

同統計の詳しい内容は、市のホームページでご覧いただけます。

【消防本部・消防総務課】

税金のこと 知ってる？

小中学校で租税教室



2月7日に行われた下呂小学校での様子

小中学生に税について理解を深めてもらおうと、市役所の税務担当職員が講師となって授業をする「租税教室」を行いました。

同教室は昨年10月より市内から希望があった小中学校で実施。計14校で市職員が講師となって開催しました。

税務課の職員が、クイズ形式で税の仕組みを説明。「税金はわたしたちが安全で豊かな暮らしをおくるための《会費》のようなものである、と思ってください」と税への理解を求めました。

【市民部・税務課】

防災行政無線施設を整備

3月1日より新運用を開始

市では平成17・18年度において、防災行政無線施設整備工事を実施しました。

工事期間中は、機器の調整で市民の皆さまには大変ご迷惑をお掛けしましたが、この工事により下呂市全域にわたる合併前の旧システムをすべて更新しました。

これに伴い、これまでの運用を一部改め、3月1日から新運用において防災行政無線の放送等を開始します。ご理解とご協力をお願いします。

放送時間が変わります

非常時（緊急放送）を除き、放送は原則6時30分～21時の

時間帯に行います。

定時放送は、朝は7時15分から7時45分、夜は19時15分から19時45分に行い（詳細は左表を参照）、朝・夜とも屋外拡声子局、戸別受信機からの放送です。（下呂温泉街は、非常時を除き戸別受信機からの放送）

放送の内容

非常時には、火災発生時の消防団招集などを放送するほか、防災に関する気象情報、災害時等の避難勧告・指示、東海地震時の注意情報や予知情報（警戒宣言）等を伝達します。

また、平常時には行政事務のお知らせなどを放送し、時報チャイムを、それぞれの地域で設定された時刻に通報します。

サイレンテスト

非常時に備え、毎月15日の正午にサイレンテスト（8月15日は除く）を実施します。サイレン吹鳴の前にテストであることを放送します。

戸別受信機を新設・増設したいときは

各世帯及び設置を希望する事業所（事務所）単独の施設（自宅兼用店舗は除く）に1台を無償貸与しています。2台目からは有料となりますので、有償で貸与を希望される方は市役所総務部総務課、または振興事務所市民生活課までお問合わせ下さい。

電池の交換を

戸別受信機内には停電時に対応するため乾電池を内蔵しております。乾電池からの液漏れによる故障を防ぐため、年1回は乾電池の交換をお願いします。

【総務部・総務課】



新たに配備された戸別受信機

表) 市内の定時放送の時刻

市 全 域	7時30分、19時30分
小坂地域	7時15分、19時15分
萩原地域	7時20分、19時20分
下呂地域	7時25分、19時25分
金山地域	7時35分、19時35分
馬瀬地域	7時40分、19時40分

合掌村で防火訓練



文化財防火デーの1月26日、下呂温泉合掌村で防火訓練を実施しました。

訓練は国の重要文化財に指定されている合掌家屋「旧大土家住宅」から出火したとの想定で、同施設の職員12人、

中消防署員6人と消防車両3台が出動。タンク車やポンプ車、消火栓からかやぶき屋根に向かって放水したほか、昨年3月に新設された放水銃による放水も行われました。写真。【観光商工部・観光施設】

市内カラオケ店を特別査察

兵庫県宝塚市のカラオケ店で発生した火災により3人が死亡したことを受け、市消防本部では1月25日に、カラオケ店やホテルのカラオケルームなど市内の19施設への特別査察を行いました。

各施設では、消火器や消火栓の位置の確認を行ったほか、火災報知機や非常ベルなどの機器が正常に作動し、連動してカラオケ機器の演奏が止まるかなどをチェックしました。

【消防本部・予防課】



2/9

御嶽山山岳救助隊が、濁河温泉スキー場などで雪上訓練を実施しました。

御嶽五の池小屋管理人の市川典司さんを講師に、冬山での遭難者を搬送する訓練などを隊員が行いました。

冬山遭難者を救え！

山岳救助隊が訓練



1/30

総島小児童がつつじ苑訪問

ゲームで楽しく交流

総島小学校3、4年生の児童がデイサービスセンター「つつじ苑」を訪問しました。施設を利用するお年寄りと、自分たちで企画したゲームなどを楽しみました。

数万年前の氷 南極から届く

2/5

小坂中3年生が体感

南極観測船「しらせ」が日本に持ち帰った南極の氷山からの氷を、自衛隊岐阜地方協力本部高山出張所の秋本智所長が小坂中学校へ届けました。数万年前に南極に降り積もった雪が圧縮されてできた氷を、3年生が手で触れたり口に入れたりして体感しました。





2/14

森八幡神社祭礼の「田の神祭り」(国重文)が、激しい雨の中で一部内容を変更して執り行われました。

1/29

竹原中学校で郷土の歴史や名所を盛り込んだオリジナルかるた「竹原かるた」の大会が開かれました。



2/3



金山町金山の柯柄(えがら)八幡神社の節分祭で、参拝者が茅輪(ちのわ)をくぐって無病息災を祈りました。

PHOTO NEWS

1/28

「萩原御前太鼓くれない組」の卒業記念公演が星雲会館で開かれました。



1/21



下呂ロータリークラブのオーストラリアからの留学生、リリー・オルティングさんが市長を表敬訪問しました。

2/11

リバーサイドスポーツセンターでフットサル大会が開かれ、市内外からの参加者が熱戦を繰り広げました。



はぐく ほめて育む

2/16

夜回り先生講演会

都会の乱れた夜の世界から子どもたちを救おうと夜回り続ける水谷修さんの講演会(下呂市社会福祉協議会主催)が星雲会館で開かれました。

水谷さんは、「大人や地域は、子どもをほめてはぐくむことが大切、下呂市にはそれができる風土がある」と話しました。



ユキかう車に 安全運転PR

1/28

毎年恒例の雪像作り

萩原町商工会青年部が萩原町奥田洞の国道41号沿いの待避場に、交通安全を啓発する雪像を作りました。今年のモチーフは人気ゲームソフト「マリオカート」。暖冬の影響で予想以上に雪解けが速く、2週間だけのお目見えとなりました。



図書だより



問い合わせ先 はぎわら図書館 ☎52-4800
下呂市図書室 ☎25-2489
馬瀬図書室 ☎47-2111

小坂図書室 ☎62-3366
金山図書室 ☎32-2449

3月の絵本の読み聞かせ

3月10日(土) 14:00～(星雲会館3階ロビー)
3月24日(土) 10:00～(小坂山村開発センター)
3月24日(土) 14:00～(下呂中央児童館)

主な新着図書

- | | |
|------------|-------|
| ◆不正侵入 | 笹本稜平 |
| ◆ブラバン | 津原泰水 |
| ◆悪党芭蕉 | 嵐山光三郎 |
| ◆七夕しぐれ | 熊谷達也 |
| ◆まとい大名 | 山本一力 |
| ◆老年期うつ | 高橋祥友 |
| ◆愛国の作法 | 姜尚中 |
| ◆リミックス | 藤田宜永 |
| ◆ヘンリエッタ | 中山咲 |
| ◆中庭の出来事 | 恩田陸 |
| ◆定年ちいばっば | 小川有里 |
| ◆きつねのはなし | 森見登美彦 |
| ◆薄闇シルエット | 角田光代 |
| ◆映画が目にしみる | 小林信彦 |
| ◆僕たちは歩かない | 古川日出男 |
| ◆絶対最強、恋のうた | 中村航 |

- | | |
|---------------------|-----------|
| ◆イギリス式キッチン | 井形慶子 |
| ◆老後は夫婦の壁のぼり | ねじめ正一 |
| ◆一瞬の風になれ①～③ | 佐藤多佳子 |
| ◆藤沢周平未刊行初期短篇 | 藤沢周平 |
| ◆逢わばや見ばや・完結編 | 出久根達郎 |
| ◆雨女～公事宿事件書留帳～ | 澤田ふじ子 |
| ◆栗林忠道 硫黄島からの手紙 | 栗林忠道・半藤一利 |
| ◆いくつになっても脳は若返る | ジーン・コーエン |
| ◆風の谷のあの人と結婚する方法 | 須藤元氣 |
| ◆60歳からのシンプル満足生活 | 三津田富佐子 |
| ◆南の島のたったひとりの会計士 | 屋宮久光 |
| ◆ええ加減にしなはれ!アメリカはん | 米谷ふみ子 |
| ◆21世紀仏教への旅・インド編①② | 五木寛之 |
| ◆60歳、生きかた下手でもいいじゃない | 今井美沙子 |

他の新着図書は、各図書室の新着リストをご覧ください。

今月の一冊

『子どもの「免疫力」を高める方法』
藤田紘一郎 著

抗菌グッズが大事な免疫力を弱めてる!? 学校でうんちができない子どもたち。正義の味方腸内細菌を増やせ、など、カイチュウ先生が「良かれと思ってしていること、逆効果になってませんか?」と問いかけます。だめ! とか汚い! でなく、道理を知って上手く付き合う。納得知得の情報が満載の一冊。

住宅用火災警報器の 悪質な訪問販売に注意!

2あひ
119
ばん

下呂市消防本部
TEL25-5119



「消防職員は、火災警報器を販売しません」

消防法が改正され、住宅用火災警報器の設置が義務化されました。新築住宅は新築時から、既存住宅は平成23年5月31日までに、寝室など定められた場所への設置が必要です。

この機会をねらった悪質な訪問販売が下呂市内でも発生しています。十分に注意しましょう。

手口の例

「消防署の方から来ました。確認させてください」
「今なら安く取り付けられますよ」
「この警報器でないとお宅はダメです」・・・などと言ってきます。

消防職員が、住宅用火災警報器や消火器などを訪問販売することはありません!
購入を強引に勧めたり、より高く売りつけたりするような訪問販売に気をつけましょう。

◎「あやしいな?」と思ったら、絶対に押印・サインをしない!

◎脅迫的な言動に出たときは、警察署に通報する。

◎家庭においてはクーリングオフが適用されます。

◎「おかしいな?」と思ったら、被害に遭った時はすぐに相談を!

問合せ先

下呂市役所 商工課 ☎24・2222 (内152)
消防本部予防課 ☎25・5119

この人



しんや い つ こ 新屋伊都子さん

(54歳・萩原町桜洞)

知的障がい者の余暇活動を応援するボランティアグループ「益田どんぐりの会」の代表

「益田どんぐりの会」は、障がいのある無にかかわらず、皆が楽しく有意義な時間を過ごせることを目指し、毎月1回、日曜日に水泳やバレーキュー、料理教室、ミニ運動会などの活動をしています。

参加者は、障がいのある方々とその家族、ボランティアの会員などで、保育園児などを含む家族ぐるみの会員もあります。交流会ではゲームなども行われ、子どもたちは知らないうちに会に溶け込んでいます。

新屋さんには、萩原商店街にある小規模作業所「ひだまりの家」へ通う知的障がいの娘、展子さんがいます。ひだまりの家へ通っているうちに、地域の方々から「がんばってるね」などと自然に声がかかるようになりました。

「娘や障がい者の皆さんに地域の中で生きていることを実感してほしい」と新屋さんは話します。

どんぐりの会では、交流会を通じて地域の輪が広がっていくことを願っています。

会員募集！

益田どんぐりの会で楽しく交流しませんか！
また、金銭面で支援をいただける賛助会員も募集しています。

問合せ先
新屋 ☎ 52-4057



2月18日、ひだまりの家で肉まん作りを楽しみました。

新屋さんは、「会員の方が増えることを何より望んでいます。都合のよいときに、自然体で参加いただければ、皆さんの得意な分野で協力いただければ、活動にも幅ができます。月1回ですが、楽しみにしている人がいるから、これからはがんばっていききたい」と話しています。

五の池小屋だより

パウダー好きー

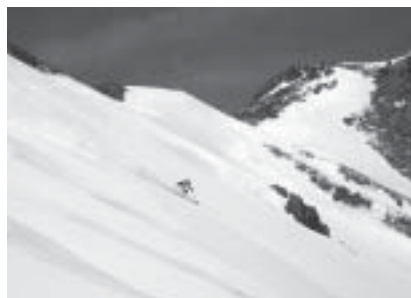
毎年冬になると、僕はスキーが楽しみである。それもパウダースキーといわれる新雪が降り積もった山の斜面を滑ることが何よりも好きである。誰も滑っていない真っ白な雪の斜面を、雪煙を上げながらハイスピードで滑走する。ふかふかに積もった雪面を滑るとまるで綿雲の上を滑っているかのような、そんな浮遊感がある。雪は舞い上がって顔を覆い、痛いほど冷たいが関係ない。大自然と調和して滑る感覚がたまらないのだ！

今年は暖冬で各地のスキー場で雪不足、営業すら出来ないというスキー場もあると聞く。場所によってはスノーマシンによって人工的に雪を作り、雪を降らせている。人工雪でも

僕はただ残念と思うのは、今年はあまりにも雪が降らないので、単純にパウダースキーがあまり楽しめないということなのだが、それにも増して残念なのは、人工的に雪を作らなければならないほど自然のバランスが崩れてしまっているということである。

僕が求めるスキーは最早、標高の高い豪雪の別天地、御嶽の大斜面にしかないのかもしれない。

(写真・文市川典司)



くらあしの情報



市営住宅の入居者募集 新築・道添住宅ほか19戸

◎公営住宅坂下団地B3号
小坂町坂下345番地2▽簡
易耐火2階建（昭和58年度
建設）、3K、住宅使用料・
12500円～20700円
◎公営住宅中宮団地3・106号
金山町金山2360番地1▽
中層耐火3階建（昭和61年建
設）、3DK、住宅使用料・
17800円～29500円
◎特定公共賃貸住宅池田団地
103号（単身用）
金山町菅田桐洞3747番地
▽中層耐火3階建（平成7年
建設）、1LDK、住宅使用料・
21500円～35000円
◎公営住宅住吉住宅3号
少ヶ野313番地1▽簡易

下呂市地域職業相談室の 業務時間が変わります

「下呂市地域職業相談室」（萩原振興事
務所庁舎内）では、求職紹介・就職相談
を行っています。4月2日から、業務時
間が午前9時から午後5時までとなりま
すのでご注意ください。

問)観光商工部商工課 ☎24・2222(内線152)

耐火2階建（昭和48年度建
設）、2K、住宅使用料・
10500円～17300円
◎公営住宅塚田住宅302号
森239番地1▽中層耐火火5
階建（昭和51年度建設）、3K、
住宅使用料・13000円（
21500円
◎公営住宅道添住宅（13戸）
小川1079番地1▽中層耐

火4階建（平成18年度建設）、
2DK・3DK、住宅使用料・
24000円～48300円
○一般住宅少ヶ野住宅122号
少ヶ野446番地24▽中層
耐火3階建（昭和47年度建
設）、2DK、住宅使用料・
22000円

入居資格 税金の滞納がない
こと。住宅に困っていること。
月額所得についての資格も
ありますのでお問い合わせく
ださい。

その他 ◎印の住宅には駐車
場があります（使用料別途）。

申込期限 4月6日
申込・問合先 建設部建設課
☎52・2000（内線215）

平成19年度 広報モニターを募集

広報紙等に関するアンケ
ーにご協力いただくことに
な、市の広報活動の参考とな
る意見や話題をお寄せいた
だきます。

募集人員 10人程度

任期 1年（4月から）

募集資格 市内に在住の18歳

以上の方

申込・問合先 企画部秘書広

報課
☎24・2222（内線261）

行きます投票 わたしの岐阜が好きだから

岐阜県議会議員選挙

投票日 4月8日（日） 告示日 3月30日（金）

地域	投票所	投票時間
萩原地域	萩原、上村、羽根	7:00～19:00
	上記以外の投票所	7:00～18:00
小坂地域	全投票所	7:00～18:00
下呂地域	東上田、湯之島、幸田、森、 小川、少ヶ野、大淵三原	7:00～20:00
	御厩野、野尻、宮地、乗政	7:00～19:00
	上記以外の投票所	7:00～18:00

地域	投票所	投票時間
金山地域	金山	7:00～19:00
	新田	7:00～16:00
	上記以外の投票所	7:00～18:00
馬瀬地域	全投票所	7:00～18:00

問合先

下呂市選挙管理委員会（市役所総務部総務課内）

☎24-2222（内線212）



3月1日(木)
下呂温泉合掌村3月公演「竜
劇隊一座」30日まで。10時
～、14時～の2回公演。☎
25-2239

3月3日(土)
「小・中学校市展巡回展」小
坂山村開発センターで。9日
まで。

3月9日(金)
「下呂温泉ゆのまちファンタ
ジー」18時30分～、下呂大
橋上流で。11日までの3日
間開催。☎観光課

3月10日(土)
「小・中学校市展巡回展」下
呂市民会館で。16日まで。

3月10日(土)
「ウインターフェスティバル」
10時～、濁河温泉スキー場
で。☎62-3373

3月11日(日)
「市剣道大会」10時～、下呂
中学校体育館で。☎教育委
員会スポーツ課

3月13日(火)
益田子ども劇場鑑賞会・舞台
劇「小さい劇場」13時30分
～、下呂市民会館で。☎
090-3580-2287(中島)

3月17日(土)
「小・中学校市展巡回展」金
山市民会館で。22日まで。

3月18日(日)
「第31回ひだ金山清流マラ
ソン大会」10時40分スター
ト。金山リバーサイドスタジ
アムを発着点。☎教育委員
会スポーツ課

3月31日(土)
県飛騨美濃三曲会主催「讃
歌いにしえ 南飛騨」14時
～、星雲会館で。入場料大
人2,500円(前売)。☎
25-3731(安江)

4月1日(日)
「第7回ふるさと音楽会」14
時～、下呂市民会館で。ゲスト
に森純一さん(ファゴッ
ト)、西上和子さん(ピアノ)
☎下呂教育室

託児をお願いしたい方、 託児をサポートしたい方

今月1日からスタートした

下呂市ファミリー・サポート・
センター事業は、全市を対象
に、登録された一般の会員さ
ん同士で子どもの託児ができ
る組織のことです。これまで
対応しきれなかった託児の希
望等にお応えします。

利用するには、サポート会
員(子どもを預かってもいい
という人)、利用会員(子ど
もを預けたい人)ともに、会
員登録が必要となります。
会員登録受付場所(詳しい資
料もあります) 金山―金山
保育園内子育て支援センタ―
▽下呂―わかば保育園▽萩原
―萩原南保育園内子育て支援
センタ―、または星雲会館内
教育委員会子育て支援課▽馬
瀬―わかあゆ保育園▽小坂―
小坂保育園内子育て支援セン

ター

問合先 教育委員会子育て支
援課内 ファミリー・サポー
ト・センター事務局

☎52・2900(内線523)



「振り込め詐欺」に注意を

税務職員を装い、現金自動
預け払い機(ATM)を操作
させ振り込みを行わせる「振
り込め詐欺」による被害が発
生しています。

税務職員が納税者の皆様に
電話でお問い合わせする場合
は、提出していただいた申告
書等を基に、その内容をご本
人に確認することを原則とし
ております。

税務署や国税局では、

①還付金受け取りのために金
融機関等のATMの操作を求
めることはありません。

②国税の納税のために金融機
関の口座を指定して振り込み
を求めることはありません。
のでご注意ください。

ご不審な点があるときは、
お問い合わせください。

問合先 高山税務署
☎0577・32・1020

軽自動車税は4月1日現在の
登録名義人に課税されます

軽自動車を他人に譲り渡し
たり、車を解体したり車検の
有効期限が切れて使用しな
くなった場合は、3月30
日までに県軽自動車協会(☎
058・279・1561)で
移転や抹消の登録手続きを
行ってください。

問合先 市民部税務課
☎24・2222(内線000)

中学卒業の生徒を持つ 母子父子家庭の皆さんへ

市では、今年3月に中学校を卒業す
る生徒を持つ母子父子家庭の方に、福
祉金を支給します。

対象となる方は、3月16日までに
福祉課または、各振興事務所健康福祉
課で手続きしてください。

問合先 健康福祉部福祉課
☎52-3936(内線612)

3月の献血スケジュール

12日	J A 飛騨竹原支店	10:30～12:00
	下呂市民会館	13:30～16:00
13日	下呂市役所萩原庁舎	9:30～12:00
		13:00～16:00

ご協力をお願いします。



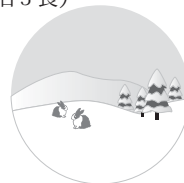
御嶽少年自然の家イベント案内

小学生以上の子とその家族、または一般の
2人以上のグループで。イベント名、郵便番号・
住所・氏名・年齢・電話番号を明記の上、はがき、
FAX、またはEメールでお申し込みください。

■発見！雪の森の動物たち

日 時：4月14日(土)、15日(日)
申込期間：3月1日～3月23日
参加費：2,500円(1泊3食)

残雪の原生林の中
での動物の痕跡探
しはワクワク感で
いっぱい。



〒509-3111 小坂町落合「御嶽少年自然の家」
☎62-3655 FAX 62-3659
✉c27216@pref.gifu.lg.jp
ホームページ <http://www.pref.gifu.lg.jp/pref/s27216/index.htm>

窓口業務の時間延長を実施します

就職や進学などの季節となるため、多くの方の住所変更手続きに対応します。

日程	実施庁舎	時間
3月29日(木)	下呂、萩原	19時まで
3月30日(金)	下呂、萩原	19時まで
3月31日(土)	各庁舎、各振興事務所	8時30分～17時15分
4月1日(日)	各庁舎、各振興事務所	17時15分～
4月2日(月)	下呂、萩原	19時まで
4月3日(火)	下呂、萩原	19時まで

取扱業務 住民票、印鑑証明、戸籍に関する証明、外国人記載事項証明、税務関係証明の発行業務▽住民異動・戸籍届出・印鑑登録・国民健康保険・老人保健・福祉医療・児童手当・児童扶養手当の各申請受付、国民年金・納税相談

■ 今月の市税 ■

☆国民健康保険税 … 3月分

●納期限は4月2日です。

下呂市と岐阜県は、県税・市税の徴収強化策として、共同徴収を連携して実施しています。

中部電力からのお知らせ

お引越しに伴う電気のご利用開始・廃止のお申し込みは岐阜受付センターにご連絡をお願いします。

受付時間 月～金 8:30～20:00
土 9:00～17:00

☎ 0576-74-2100

※市内通話料金で岐阜市の岐阜受付センターにかかります。

仕事と育児・介護の両立を支援

21世紀職業財団では、次の事業所・事業主向け助成制度を設けています。

①育児をしながら働く従業員のために、託児施設を設置等または、事業所内託児施設の保育遊具等を購入した事業主等に、費用の一部を支給。

等税務関係の窓口業務 ※他の市町村や関係機関への照会が必要なものと、当日中に手続きが完了できないため再度来庁をお願いする場合があります。

問合先 市民部 ☎ 24・2222
市民課 (内線113)
税務課 (内線141)

②従業員が育児・介護のサービスの利用に支払った費用の全部または一部について、補助した事業主に、その補助等の額の一定割合を支給。

③育児休業取得者が、育児休業終了後、原職等に復帰する旨の取り扱いを就業規則等に規定し、休業取得者の代替え要員を確保し、かつ休業取得者を原職等に復帰させた事業主に支給。

④3歳以上小学校就学までの子を養育する労働者が利用できる、仕事と育児の両立を支援する内容の制度を新たに規定し、その対象の労働者に利用させた事業主に支給。

⑤育児・介護休業をする従業員が、円滑に職場復帰できるようなプログラムを実施する事業主等に支給。

⑥常用労働者100人以下の企業で、育児休業取得者、短時間勤務制度の適用者が初めて生じた事業主に支給。

※助成金の支給には一定の要件があります。

申込・問合先 (財)21世紀職業財団 岐阜事務所

☎ 058・266・5033

ホームページ <http://www.jive.or.jp>

郵便局から

郵便局の業務の一部が平成19年3月26日から変更

①馬瀬、小坂、下呂、上原、中原、金山の各郵便局の窓口等のご利用時間は次のとおりになります。

3月26日以降のご利用時間

貯金・保険窓口 平日9時～16時(土・日曜休)

郵便窓口 平日9時～17時(土・日曜休)

※ATM(現金自動預払機)は、現在のご利用時間と変更ありません。(郵便局ごとで異なります。)

②馬瀬郵便局の郵便物の配達・取集業務、郵便貯金・簡易生命保険の集金業務の担当が萩原郵便局に変更になります。

③下呂市内の不在でお受け取りいただけなかった郵便物の再配達や集荷等の連絡先が萩原郵便局に変更になります

問合先) 上に掲載したお近くの郵便局へ

法務局から

法務局登記事務のコンピュータ処理開始

岐阜地方法務局萩原出張所(萩原町萩原)では、3月26日から順次商業法人登記事務のコンピュータ処理を開始します。

これに伴い、登記簿謄・抄本に代えて、「登記事項証明書」を発行することになります。また、商業・法人登記簿の閲覧制度は廃止し、代替措置して「登記事項要約書」を発行します。

なお、印鑑証明書については、従前の印鑑カードを引き続き使用することができます。

問合先) 岐阜地方法務局
萩原出張所 ☎ 52-1139



3月の 市民サロン (市長と語る日)

3月は定例議会開催のため、お休みします。

3月定例議会の日程

3月6日～23日

一般質問

3月7日～9日

★詳しくは新聞折込で

編集室から

「地産地消」、下呂市にとって、夢のある取り組みです。今回は給食を軸に取材したのですが、そこで感じたのは「子どもたちのために」という熱い思いでした。「新鮮なものを食べさせたい」。これを実現するために、直売所、学校給食センターでも、調整事務に一手間、二手間かかります。苦を苦とさせないのは、やはり「子どもたちのため」だからなのでしょう。◇先日、社協が開いた水谷修さん（夜回り先生）の講演会で、満員の来場者に水谷さんが呼びかけたのは、子どもたちのための地域づくりでした。「このまちなら、下呂市ならできる」と何度も話した水谷さんの言葉に、胸が熱くなりました。（サ）

下呂市役所

下呂庁舎 ☎ 24-2222
萩原庁舎 ☎ 52-2000
小坂振興事務所 ☎ 62-3111
金山振興事務所 ☎ 32-2201
馬瀬振興事務所 ☎ 47-2111

下呂市教育委員会

（星雲会館内） ☎ 52-2900

下呂市消防本部 ☎ 25-5119

クリーンセンター ☎ 26-3397

平成19年度の国民年金の保険料は、14,100円です。保険料は納期限までに納めましょう。

口座振替を利用して保険料を納めている方は、平成19年度分以降についても、これまで同様の振替方法で継続して振替がされます。納付書で保険料を納めている方は、社会保険庁から4月上旬に1年分の納付書が送付されます。お近くの金融機関などで納付してください。

ただし、18年度に免除等が承認されている方は、次のようになります。

来年度の国民年金の保険料は 14,100 円

全額免除・若年者納付猶予が認められている方 ▼7月上旬に7月から平成20年3月分までの納付書が送付されます。

一部納付（一部免除）認められている方 ▼4月上旬に4月から6月分の一部納付分納付書と、7月上旬に7月から平成20年3月分までの全額分納付書が送付されます。

学生納付特例が認められている方 ▼4月上旬に納付書（1年分）が送付されます。

問合せ先 市民部市民課
☎ 24・2222（内線118）



消さないで あなたの心の 注意の火。

3月1日から7日までの7日間、「平成19年春季全国火災予防運動」が実施されます。

この季節は空気が乾燥する時期。次の「住宅火災から命を守る7つのポイント」を実践し、恐ろしい火災から命を守りましょう。

- 1 3つの習慣
- 寝たばこは、絶対やめる
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す
- 1 4つの対策
- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する
- 寝具、衣類及びカーテンか

らの火災を防ぐために、防災品を使用する

○火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する

○お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる

市消防本部

保育サポーターを 利用してみませんか

一時預かり・園児送迎など保育のお手伝いができる《保育サポーター》を、育児情報の一つとして「フレイフレイ・テレフォン」にて、無料で情報提供しています。

受付時間 月～金曜日（祝日を除く）9時30分～16時30分
問合せ フレイフレイ・テレフォン岐阜（21世紀職業財団岐阜事務所）
☎ 058・265・2020

日にち	会場
9日(金)	東公民館
12日(月)	健康館
14日(水)	いきいきセンター
23日(金)	東公民館
28日(水)	いきいきセンター

※12日は「親子で遊ぼう」。絵本の読み聞かせやパルーン遊びなどを企画しています。

子育て支援課 ☎ 52・2900

おひさまはうす 3月開館日
開館時間 10時～11時30分

問合せ 金山町子育てサポーター「ほほえみ家族」
☎ 090・2681・8290（亀山）

壁に貼った大きな紙に、手形などをスタンプします。

3月19日～30日

■みんなで作ろう

3月2日 10時30分
歌やペープサートで祝います。

※通常開館日 月～金
10時～12時 祝日は休み

■ひな祭り

3月2日 10時30分
歌やペープサートで祝います。

金山町子育て支援拠点施設「ひなたぼっこ」からのお知らせ

こんにちは市長です。

子育て支援策

人口減少
 が大きな
 社会問題に
 なりつつ
 あります。
 2004年
 12月をピー
 クに、日本の総人口が初めて
 減少に転じました（総務省統
 計局「平成12年及び17年国勢
 調査結果による補間補正人
 口」より）。今後は、過疎地
 のみならず都市部においても
 緩やかな人口の減少が現実の
 問題としておきてきます。

下呂市においても、平成17
 年の国勢調査では、5年前に
 比べ約1600人ほどの人口
 が減少し、今後の市の活性化
 を考えたときに深刻な問題で
 あると受け止めています。
 人口を増やすためには、複
 合的かつ長期的な施策の実行
 が必要であり、一朝一夕に効
 果は現れませんが、この現状
 を踏まえ特に平成19年度の予
 算編成においては、子育て支
 援策に力を入れました。編成
 にあたっては約1年前から庁
 内横断的なプロジェクトチー
 ムをつくり、独身の女性職員、
 子育て中の職員、子育てを終
 えた職員など15名が集まり、
 何度も会議を開き、どのよう
 な子育て支援策が最も効果的
 なのか、当事者の視点で協議
 し、最終「25項目」にまとめ
 てもらいました。

協議をするにおいての基本
 的なコンセプトは、「給付の
 福祉から雇用の福祉へ」とい
 うものです。これまでの福祉
 施策でよくありがちな一律の
 パラマキ給付から、より実効
 性の上がるものにするため
 に、働きやすい環境、子育て
 しやすい環境はいかにあるべ
 きかを重視した内容にしまし
 た。

内容的には県内外トップク
 ラスのものと自負しておりま
 す。これらを3月議会に上程
 し議決をいただいたのち4月
 から施行という運びになりま
 す。

地域を支えているのは「人」
 です。人が減っては地域の
 活性化も厳しく
 なってきます。下呂
 市で安心して子どもが産み育
 てられ、幸せな生活ができる。
 大きくなった子どもたちもま
 たいずれふる里で働き、子ど
 もを産み育てられるような、
 地域完結型の自立した下呂市
 づくりを進めてまいります。

「近き者悦（よろこ）びて遠
 き者来たる」。住んでいる人
 が幸せを感じれば、遠くから
 人がやってくる。この基本を
 忘れることなく、これからも
 さまざまな施策を打ち出して
 いきたいと思えます。

下呂市長 山田良司



下呂市合併3周年記念特別イベント

下呂温泉ゆのまちファンタジー

3月9日(金)～11日(日) 18:30～21:30(雨天決行)

しらさぎ緑地公園(下呂大橋上流・河川公園)

★レーザーライブ 19時～、20時～、21時～(各10分間)

★各種バザーも同時開催

ステージショー出演団体

9日	19:30～	巖立太鼓(小坂)
	20:30～	飛騨獅子太鼓(下呂)
10日	19:30～	龍神太鼓(下呂)
	20:30～	御前太鼓 華響(萩原)
11日	19:30～	御前太鼓(萩原)
	20:30～	オルケスタ白龍(金山)

問)観光商工部観光課 ☎24-2222

主催：下呂市観光客特別誘致対策協議会 ※スケジュールは都合により変更する場合があります。



子どもたちと一緒に



昨年3月の衣料交換会の様子。たくさんの参加者が集まり、年代別にたくさん子ども服が並べられました。



ねえ、
このふくにあ
わないかな？



交流・リサイクル・海外支援

スマイリング ママ クラブ

核家族化が進むなか、一人っ子の家庭も増え、子どもが年上の子どもからの“お下がり”の服を着ることも少なくなりました。しかし子どもの成長は速く、買ったばかりの子ども服がすぐに着られなくなってしまったこともしばしば。そんな使わなくなったベビー服や子ども服を有効利用できないかと、平成12年に、乳幼児を持つ小坂地域に住むお母さんたちの有志が集まって結成したのが、この「スマイリングママクラブ」。

結成当時から年に2回衣料交換会を実施し、地域のお母さんたちに参加を呼びかけました。ここ数年は春と秋の開催が定着。小坂地域の乳幼児学級も協力してPRにあたっているため、毎回多くの参加者があるそうです。衣料交換会の場が同じ年代の子どもたちを持つ母親らの交流の場にもなっていて、今では萩原地域から参加する人もいるのだとか。

衣料交換会で余った子ども服の一部は、高山市の団体を通じて、救援衣料としてアジア・アフリカ地域へ送られています。最近では送れなかった衣服の布で布わらじを作って再利用。「今度はお手玉を作ってみようか」と会員内でアイデアも出ています。

発足当時のメンバーは5人。子どもが大きくなり仕事に就いたりして抜けるメンバーもいれば、新たに参加したメンバーもいて、現在は6人。平成17年から代表を務める大野美重さんは、「こじんまりやっています」と笑いますが、母親同士の交流、リサイクル、海外支援と、果たしている役割は小さくありません。「地味でも引き続き活動をして、少しでも役に立てれば」と話してくれました。

【問合せ先 大野 ☎090-5036-6872】